

平成 22 年 11 月 10 日

株式会社 電 通

代表取締役社長執行役員 高嶋 達佳

(東証第 1 部 コード番号 : 4324)

### 平成 23 年 3 月期第 2 四半期決算のお知らせ

—連結売上高 8,684 億円、連結営業利益 175 億円、連結経常利益 166 億円—

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：高嶋達佳、資本金：589 億 6,710 万円）は、平成 22 年 11 月 10 日、東京・汐留の電通本社ビルで取締役会を開き、平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 22 年 4 月～平成 22 年 9 月）における連結決算を確定いたしました。

#### <今期の決算概況>

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、輸出や政策効果を背景に回復の傾向がみられたものの、円高進行や海外景気の減速への懸念を背景に、先行きは不透明な状態が続いています。また、広告業界においても、業種によっては広告主各社の広告費支出への慎重な姿勢がみられました。

こうした中、当社グループは昨年7月に策定した中期経営計画「Dentsu Innovation 2013」のもと、様々な具体的施策を実施するとともに、「2010 FIFAワールドカップ南アフリカ大会」や「第22回参議院議員通常選挙」などを足掛かりに積極的な営業活動を展開しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高8,684億7百万円（前年同期比10.5%増）、売上総利益1,458億96百万円（同8.1%増）、営業利益175億86百万円（同157.3%増）、経常利益166億16百万円（同58.8%増）となりました。なお、特別損失として、減損によるのれん償却額等を計上したことにより、四半期純利益は28億59百万円（同59.9%減）となりました。

#### <通期の業績見通し>

（社）日本経済研究センターによると、平成22年度の総広告費は前年度に比べ0.2%の減少、マス四媒体の広告費も減少すると予想されており（平成22年9月時点）、下期につきましても、依然として楽観できない状況が予想されます。

こうした中、通期の連結業績見通しは、売上高1兆8,206億円（前年比8.5%増）、営業利益475億円（同27.3%増）、経常利益488億円（同9.0%増）、当期純利益208億円（同33.2%減）を予想しています。

なお、連結業績見通しに関して、持分法適用会社であるピューブリスグループの損益に対する当社持分の取り込みについては、ピューブリスグループが業績予想を開示していないため、下期の持分法投資利益は、ピューブリスグループの前年同期実績に基づき、23億50百万円(のれん償却8億66百万円控除後)としています。また、為替レートについては、他の関係会社同様、平成22年1月から9月の平均為替レート、1ユーロ=約117.8円を用いています。

また、通期の単体業績は、売上高1兆3,844億円(前年比5.3%増)、営業利益321億円(同22.0%増)、経常利益383億円(同13.6%増)、当期純利益213億円(同21.3%減)を予想しています。

#### <参考：連結決算の範囲>

連結決算の範囲となる「連結子会社」は131社、所在地別では「日本」68社、「海外」63社、事業別では「広告業」115社、「情報サービス業」11社、「その他の事業」5社であり、「持分法適用関連会社」は35社であります。なお、海外子会社など決算日が12月31日の会社については、原則として当第2四半期連結累計期間には平成22年1月1日~6月30日の6ヵ月間の実績を反映しています。

以 上

#### (注) 将来の事象に係る記述に関する注意

本業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断をしたものであり、潜在的なリスクや不確定要素等の要因が内在しています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。

## 平成23年3月期 第2四半期連結業績

自 平成22年4月 1日  
至 平成22年9月30日

株式会社 電 通

・当第2四半期の業績（記載金額は百万円未満を切り捨て表示）

## (1) 四半期連結貸借対照表要旨

(単位：百万円、%)

科 目		当第2四半期末 (平成22年9月期)	前 期 末 (平成22年3月期)	増減率 (△は減)
資産 の 部	流 動 資 産	564,286	568,424	△ 0.7
	固 定 資 産	522,236	549,811	△ 5.0
	資 産 合 計	1,086,522	1,118,236	△ 2.8
負債 の 部	流 動 負 債	436,108	461,595	△ 5.5
	固 定 負 債	153,073	151,083	1.3
	負 債 合 計	589,181	612,679	△ 3.8
純 資 産 の 部	株 主 資 本	508,047	508,824	△ 0.2
	評 価 ・ 換 算 差 額 等	△ 29,909	△ 24,573	—
	少 数 株 主 持 分	19,202	21,306	△ 9.9
	純 資 産 合 計	497,340	505,556	△ 1.6
負債及び純資産合計		1,086,522	1,118,236	△ 2.8

## (2) 第2四半期連結損益計算書要旨

(単位：百万円、%)

科 目	当第2四半期 (平成22年4月～9月)	前第2四半期 (平成21年4月～9月)	増減率 (△は減)
売 上 高	868,407	785,858	10.5
売 上 総 利 益	145,896	134,923	8.1
営 業 利 益	17,586	6,834	157.3
営 業 外 収 益	3,513	5,296	△ 33.7
営 業 外 費 用	4,484	1,670	168.4
経 常 利 益	16,616	10,460	58.8
特 別 利 益	2,074	1,347	54.0
特 別 損 失	15,407	1,702	805.1
税金等調整前四半期純利益	3,283	10,105	△ 67.5
四半期純利益	2,859	7,138	△ 59.9